



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月31日

上場会社名 オルガノ株式会社 上場取引所 東
コード番号 6368 URL <https://www.organo.co.jp/>
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 正幸
問合せ先責任者(役職名) 経営統括本部 経理部長 (氏名) 園部 茂 TEL 03-5635-5111
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	31,619	6.8	4,001	39.8	4,368	40.8	2,676	67.5
2024年3月期第1四半期	29,612	6.4	2,861	28.9	3,103	17.9	1,597	6.8

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 3,313百万円(64.1%) 2024年3月期第1四半期 2,019百万円(10.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	58.25	—
2024年3月期第1四半期	34.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	177,283	102,652	57.8
2024年3月期	182,703	102,147	55.8

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 102,416百万円 2024年3月期 101,928百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	41.00	—	61.00	102.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	53.00	—	53.00	106.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	73,000	11.5	9,500	20.9	9,800	14.8	6,500	17.4	141.48
通期	160,000	6.4	24,500	8.7	24,800	5.9	17,600	1.7	383.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 一社(社名) 、除外 1社(社名) オルガノエコテクノ株式会社
詳細は、添付資料9ページ「当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料9ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	46,359,700株	2024年3月期	46,359,700株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	415,704株	2024年3月期	415,524株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	45,944,116株	2024年3月期1Q	45,888,815株

(注) 当社は、役員向け株式交付信託を導入しており、当該信託が保有する当社株式を期末自己株式数及び期中平均株式数(四半期累計)の算定上控除する自己株式に含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当連結会計年度の第1四半期(2024年4月1日～6月30日)における世界経済は、中東情勢など地政学的問題や中国景気の減速などのリスク要因を背景としながらも底堅い動きが見られ、国内においても円安やインフレなどの影響が懸念される中、緩やかな回復傾向での推移が続いております。

当社の主力市場である電子産業分野においては、生成AIなどに関連する市場の拡大によって最先端半導体の需要が伸長するとともに、データセンターを新增設する動きや半導体メモリー市況の回復が見られたことなどから、国内・海外とも半導体関連の設備投資や工場稼働率が高い水準で推移しております。また、医薬品や食品、電子周辺分野などの一般産業分野や、電力・上下水など社会インフラ分野においても設備投資やメンテナンスなど堅調な動きが見られております。

このような状況の下、当社グループは国内外で大型プロジェクトの受注・納入活動を進めるとともに、プラントエンジニアリングプロセスの効率化を目指したDX関連の投資や、グローバルでの人材育成・活用施策の推進など生産・納入キャパシティの増強に取り組むとともに、次世代の技術や新たな事業の創出を目指した研究開発活動の拡充、サステナビリティやガバナンスの高度化などに向けた各種施策を進めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、受注高52,710百万円(前年同期比56.9%増)、売上高31,619百万円(同6.8%増)、営業利益4,001百万円(同39.8%増)、経常利益4,368百万円(同40.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益2,676百万円(同67.5%増)となり、繰越受注残高は139,269百万円(同13.5%増)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分方法等を変更しているため、当第1四半期連結累計期間の比較・分析は変更後の区分に基づいております。

[水処理エンジニアリング事業]

■受注高

受注高は前年同期比69.0%増となる46,546百万円となりました。電子産業分野では台湾において最先端半導体に向けた大型のプロジェクトを複数受注したことに加え、設備保有型サービスなどソリューション案件も好調に推移するなど、受注高が大幅に増加しております。また一般産業分野においても新たに建設が進むハイパーカミオカンデ向けの超純水設備を落札するなど好調な受注を維持しております。電力・上下水など社会インフラ分野は国内のソリューション案件などを中心に前年並の受注を確保いたしました。

■売上高

売上高は前年同期比6.8%増となる25,464百万円となりました。電子産業分野では前年からの繰越受注残となっている案件の工事が順調に進捗するとともに、設備保有型サービスや各種のメンテナンスなどソリューション案件が好調に推移したことから売上が増加しております。また一般産業分野においても医薬品や食品、電子周辺分野などに向けたプラント・ソリューションとも順調に推移しております。一方社会インフラ分野は上下水向けが堅調に推移したものの、前年同期に比べ電力向けの大型案件の売上が減少したことから若干の減収となっております。

■営業利益

営業利益は前年同期比42.6%増となる3,221百万円となりました。電子産業分野や一般産業分野における大型プラント案件の売上増に加え、比較的収益性の高いソリューション案件の売上が拡大したことや、活発な設備投資の動向などを背景とした受注採算性の改善、原価低減・収益改善に向けた各種の取り組みなどによって利益率が改善し、営業利益が増加しております。

[機能商品事業]

■受注高・売上高

受注高は前年同期比1.8%増となる6,163百万円、売上高は同6.6%増となる6,155百万円となりました。電子産業分野に向けたRO膜処理剤や排水処理剤など水処理薬品や、電子材料の分離・精製に用いられるイオン交換樹脂などの機能材の売上が伸長したことに加え、医療・研究機関向けの小型純水装置や各種の浄水フィルタ、加工食品等に向けた食品添加剤の販売も堅調に推移しております。

■営業利益

営業利益は前年同期比29.5%増となる779百万円となりました。各分野において販売が好調に推移したことに加え、電子産業向けの水処理薬品や機能材などで比較的利益率の高い製品の売上が伸長したことや、原材料価格の上昇に伴った値上げなど価格戦略の見直しの影響で営業利益が増加しております。

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産の残高は、前連結会計年度末に比べ5,420百万円減少し、177,283百万円となりました。これは主に、リース投資資産が7,632百万円増加したものの、受取手形、売掛金及び契約資産が8,612百万円、仕掛品が5,693百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末に比べ5,925百万円減少し、74,630百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が2,852百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ504百万円増加し、102,652百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定が532百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、電子産業分野を中心に大型の設備投資が期初予想以上の水準で推移する見通しであることに加え、工場稼働率など生産の活発な動きを背景に各種のメンテナンスなどのソリューションサービスや消耗品等の機能商品も好調に推移する見込であることから、2024年5月13日に公表した予想を下記のとおり修正いたします。

今後各事業セグメントや各国・地域の動向を踏まえつつ、状況に応じて適宜見通しの修正を行ってまいります。

2025年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（2024年4月1日～2024年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	1株当たり中間純利益
前回発表予想（A）	百万円 70,000	百万円 8,500	百万円 8,500	百万円 5,500	円 銭 119.71
今回修正予想（B）	73,000	9,500	9,800	6,500	141.48
増減額（B－A）	3,000	1,000	1,300	1,000	
増減率（%）	4.3	11.8	15.3	18.2	
（ご参考）前期第2四半期実績 （2024年3月期第2四半期）	65,469	7,855	8,539	5,538	120.64

2025年3月期通期連結業績予想数値の修正（2024年4月1日～2025年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 155,000	百万円 23,000	百万円 23,000	百万円 16,100	円 銭 350.43
今回修正予想（B）	160,000	24,500	24,800	17,600	383.07
増減額（B－A）	5,000	1,500	1,800	1,500	
増減率（%）	3.2	6.5	7.8	9.3	
（ご参考）前期連結実績 （2024年3月期）	150,356	22,544	23,425	17,310	376.92

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,642	17,157
受取手形、売掛金及び契約資産	77,773	69,161
電子記録債権	4,452	4,541
リース投資資産	27,814	35,447
商品及び製品	7,707	8,237
仕掛品	9,221	3,528
原材料及び貯蔵品	4,902	4,837
その他	3,978	4,339
貸倒引当金	△23	△27
流動資産合計	153,469	147,222
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	19,526	19,610
減価償却累計額	△13,550	△13,708
建物及び構築物（純額）	5,976	5,901
機械装置及び運搬具	6,706	6,733
減価償却累計額	△5,828	△5,902
機械装置及び運搬具（純額）	877	830
土地	12,304	12,432
建設仮勘定	148	436
その他	6,557	6,738
減価償却累計額	△5,229	△5,375
その他（純額）	1,327	1,362
有形固定資産合計	20,634	20,963
無形固定資産	986	996
投資その他の資産		
投資有価証券	2,835	3,295
退職給付に係る資産	1,955	2,007
繰延税金資産	2,404	2,386
その他	600	593
貸倒引当金	△183	△183
投資その他の資産合計	7,613	8,100
固定資産合計	29,233	30,060
資産合計	182,703	177,283

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,842	16,990
電子記録債務	2,839	3,646
短期借入金	34,065	33,438
未払法人税等	3,605	2,430
契約負債	3,920	4,119
賞与引当金	1,890	865
製品保証引当金	1,686	1,395
工事損失引当金	83	76
役員株式給付引当金	107	131
その他	4,561	4,210
流動負債合計	72,602	67,303
固定負債		
長期借入金	2,400	1,800
繰延税金負債	59	45
退職給付に係る負債	5,344	5,337
その他	149	143
固定負債合計	7,953	7,327
負債合計	80,555	74,630
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,225	8,225
資本剰余金	7,508	7,508
利益剰余金	82,907	82,775
自己株式	△518	△519
株主資本合計	98,122	97,990
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	774	886
為替換算調整勘定	1,923	2,455
退職給付に係る調整累計額	1,108	1,083
その他の包括利益累計額合計	3,805	4,426
非支配株主持分	219	236
純資産合計	102,147	102,652
負債純資産合計	182,703	177,283

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	29,612	31,619
売上原価	21,509	21,759
売上総利益	8,102	9,859
販売費及び一般管理費	5,241	5,858
営業利益	2,861	4,001
営業外収益		
受取利息	15	26
受取配当金	20	25
為替差益	232	335
持分法による投資利益	8	7
その他	26	43
営業外収益合計	303	438
営業外費用		
支払利息	52	65
その他	9	5
営業外費用合計	61	71
経常利益	3,103	4,368
特別利益		
固定資産売却益	3	4
特別利益合計	3	4
特別損失		
固定資産廃棄損	11	0
特別損失合計	11	0
税金等調整前四半期純利益	3,094	4,372
法人税等	1,494	1,689
四半期純利益	1,600	2,683
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	7
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,597	2,676

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	1,600	2,683
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	196	111
繰延ヘッジ損益	7	—
為替換算調整勘定	222	541
退職給付に係る調整額	△8	△23
持分法適用会社に対する持分相当額	1	1
その他の包括利益合計	419	630
四半期包括利益	2,019	3,313
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,006	3,296
非支配株主に係る四半期包括利益	12	16

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更)

当社は、2024年4月1日を効力発生日として、当社を吸収合併存続会社、当社の連結子会社であったオルガノエコテクノ株式会社を吸収合併消滅会社とする吸収合併を行いました。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当社及び一部の連結子会社は、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果になる場合には、税金等調整前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減したうえで、法定実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	463百万円	426百万円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	水処理エンジニアリング 事業	機能商品 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	23,840	5,772	29,612	—	29,612
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	93	93	△93	—
計	23,840	5,865	29,705	△93	29,612
セグメント利益	2,259	602	2,861	—	2,861

(注) セグメント利益は、営業利益ベースの数値であり、四半期連結損益計算書の営業利益との間に差異はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	水処理エンジニアリング 事業	機能商品 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	25,464	6,155	31,619	—	31,619
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	90	90	△90	—
計	25,464	6,246	31,710	△90	31,619
セグメント利益	3,221	779	4,001	—	4,001

(注) セグメント利益は、営業利益ベースの数値であり、四半期連結損益計算書の営業利益との間に差異はありません。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、重点事業である機能材料事業を機能商品本部におけるデジタルマーケティング戦略等により拡大するため、プラント本部エレクトロニクス事業部傘下の分離精製ビジネスユニットを機能商品本部機能商品事業部機能材料部傘下に移設しました。これに伴い、当第1四半期連結会計期間より、従来「水処理エンジニアリング事業」に含まれていた、分離精製事業を「機能商品事業」に含める変更をしております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

3. 補足情報

2025年3月期 第1四半期連結決算概況

1) 事業セグメント別受注高・売上高・営業利益

(単位：百万円)

		2024年3月期			2025年3月期			前年同期比		
		1Q実績 2023.4-6月	上期実績	通期実績	1Q実績 2024.4-6月	上期予想	通期予想	1Q	上期	通期
水 エ ン ジ	受注高	27,540	64,324	120,420	46,546	78,000	141,000	19,006	13,675	20,579
	売上高	23,840	53,890	126,393	25,464	61,000	136,000	1,624	7,109	9,606
	営業利益	2,259	6,448	19,111	3,221	8,000	20,900	962	1,551	1,788
	(%)	9.5%	12.0%	15.1%	12.7%	13.1%	15.4%	3.2pt	1.1pt	0.2pt
機 能 商 品	受注高	6,057	11,825	24,048	6,163	12,000	24,000	106	174	△48
	売上高	5,772	11,579	23,962	6,155	12,000	24,000	382	420	37
	営業利益	602	1,406	3,433	779	1,500	3,600	177	93	166
	(%)	10.4%	12.1%	14.3%	12.7%	12.5%	15.0%	2.2pt	0.4pt	0.7pt
全 社	受注高	33,598	76,150	144,468	52,710	90,000	165,000	19,112	13,849	20,531
	売上高	29,612	65,469	150,356	31,619	73,000	160,000	2,006	7,530	9,643
	営業利益	2,861	7,855	22,544	4,001	9,500	24,500	1,140	1,644	1,955
	(%)	9.7%	12.0%	15.0%	12.7%	13.0%	15.3%	3.0pt	1.0pt	0.3pt

(注) 当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分方法等を変更しているため、2024年3月期の数値は変更後の区分に組み替えて表示しております。

2) 事業セグメント別・部門別売上高

(単位：百万円)

		2024年3月期			2025年3月期			前年同期比		
		1Q実績 2023.4-6月	上期実績	通期実績	1Q実績 2024.4-6月	上期予想	通期予想	1Q	上期	通期
水エンジン事業		23,840	53,890	126,393	25,464	61,000	136,000	1,624	7,109	9,606
	プラント	12,669	29,609	68,749	12,795	34,000	73,000	126	4,391	4,251
	ソリューション	11,171	24,281	57,644	12,669	27,000	63,000	1,498	2,719	5,356
機能商品事業		5,772	11,579	23,962	6,155	12,000	24,000	382	420	37
	薬品	2,113	4,246	8,589	2,235	4,500	9,200	122	254	611
	機器・機能材	2,003	4,028	9,116	2,261	4,500	10,000	258	472	884
	食品	1,656	3,305	6,257	1,659	3,000	4,800	3	△305	△1,457
全社 売上高		29,612	65,469	150,356	31,619	73,000	160,000	2,006	7,530	9,643

(注) 当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分方法等を変更しているため、2024年3月期の数値は変更後の区分に組み替えて表示しております。

3) 地域別受注高・売上高

(単位：百万円)

	2024年3月期			2025年3月期			前年同期比		
	1Q実績 2023. 4-6月	上期実績	通期実績	1Q実績 2024. 4-6月	上期予想	通期予想	1Q	上期	通期
受注高	33,598	76,150	144,468	52,710	90,000	165,000	19,112	13,849	20,531
日本	27,038	54,741	109,955	32,647	52,000	102,000	5,609	△2,741	△7,955
台湾	2,732	11,142	15,589	17,783	27,000	35,000	15,051	15,858	19,411
中国	1,640	2,335	8,176	725	8,000	16,000	△915	5,665	7,824
東南アジア・ 米国他	2,186	7,932	10,748	1,553	3,000	12,000	△632	△4,932	1,252
売上高	29,612	65,469	150,356	31,619	73,000	160,000	2,006	7,530	9,643
日本	21,251	44,141	96,544	19,888	43,000	98,000	△1,363	△1,141	1,455
台湾	4,206	8,973	18,555	5,287	13,000	28,000	1,081	4,026	9,444
中国	830	6,208	19,996	2,946	9,000	18,000	2,115	2,791	△1,996
東南アジア・ 米国他	3,324	6,145	15,260	3,497	8,000	16,000	173	1,854	739

4) 水処理エンジニアリング事業 市場別受注高・売上高

(単位：百万円)

	2024年3月期			2025年3月期			前年同期比		
	1Q実績 2023. 4-6月	上期実績	通期実績	1Q実績 2024. 4-6月	上期予想	通期予想	1Q	上期	通期
受注高	27,540	64,324	120,420	46,546	78,000	141,000	19,006	13,675	20,579
電子産業	17,883	41,663	78,246	35,013	56,000	97,000	17,130	14,337	18,754
一般産業	6,910	15,973	30,986	8,941	15,600	32,000	2,031	△373	1,014
電力・上下水	2,747	6,688	11,188	2,592	6,400	12,000	△155	△288	812
売上高	23,840	53,890	126,393	25,464	61,000	136,000	1,624	7,109	9,606
電子産業	17,742	37,619	88,292	19,327	43,500	94,000	1,585	5,881	5,708
一般産業	4,752	13,021	27,469	5,159	14,400	30,000	407	1,379	2,531
電力・上下水	1,346	3,250	10,633	977	3,100	12,000	△369	△150	1,367

(注) 当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分方法等を変更しているため、2024年3月期の数値は変更後の区分に組み替えて表示しております。